



「挑戦の末たどり着いた、納得のヌーヴォー」



2021 年ボジョレー・ヌーヴォーについて

まず、最初の四半期は、通常よりもやや上回る平均気温（+0.4℃）と、やや過剰な雨量（標準に比べ+18 mm）、そして 56 時間も平均を超える日照時間であった。これらのコンディションはブドウの発芽を促し、1993 年以降の平均より 2 日早かった。

4 月 5 日から 8 日にかけて、“歴史的な”霜が降りる時期が見られた。気温は極めて低く（2001 年以降観測した最も低温で、標準と比べて平均 2.1℃も低い）、雨が多く（+6 mm）、一方で晴れも多かった（+60h）。続く 5 月もとりわけ寒冷で、とても雨が多かった。

寒冷な 2 ヶ月を経て、開花のスタートは例年よりも遅くなり、これは 1993 年以降の平均よりも 7 日遅れた。

7 月は涼しく、日光が乏しくとても雨が多かった。降雨量は 1964 年以降、1977 年の 7 月に続いて 2 番目に多い年になり、これほどまでに雨の多い 7 月は 44 年振りであった。

8 月後半は世界的に冷涼で乾燥していた。8 月 12 日以降ほとんど雨は降らなかった。ブドウの色づき始めは、平均して 8 月 5 日で、これは 1993 年以降の平均よりも 7 日遅かった。

ボジョレーおよびボジョレー・ヴィーラージュの赤、ロゼ用ブドウの収穫の公示は 9 月 13 日に定められたが、これは 1993 年以降の平均より 10 日遅かった。

2021 年は、気象条件やブドウ畑の手入れなどによる影響を踏まえると、複雑で難しい年となった。

しかしながら 8 月後半から 9 月の好天で、喜ばしいほどの収穫量とは言えなくとも、ブドウの品質は保つことができたと言える。





Beaujolais
NOUVELLE GÉNÉRATION
INTER BEAUJOLAIS



ベルトラン・シャトレ氏

ボジョレーのブドウ栽培と醸造学研究機関、SICAREX Beaujolais の代表のコメント

「しばしばあることではありますが、2021年の収穫は、北から南までのテロワールの多様性によって区画ごとの不均一性が顕著となりました。また、さまざまな災害に対する感度の変化に応じて、最終的には収量が適正なものから非常に低いものまで変動しました。この収量の不均一性によって、ブドウ生産者たちはさまざまな成熟状況に順応しなければなりませんでした。

9月半ばにスタートした収穫は、フレッシュな状態を保つために集中して2週間で行われました。この「フレッシュさ」はワインにも表れていて、**生き生きとした香り高い表現力が感じられます。**“控えめなワイン”、つまり、近年ホットなミレジムにみられるものよりも、アルコールやタンニンが控えめなワインであるということになります。**口当たりがなめらかで、果実味がある、優しいボジョレーワイン**を感じることはできるはずです。」

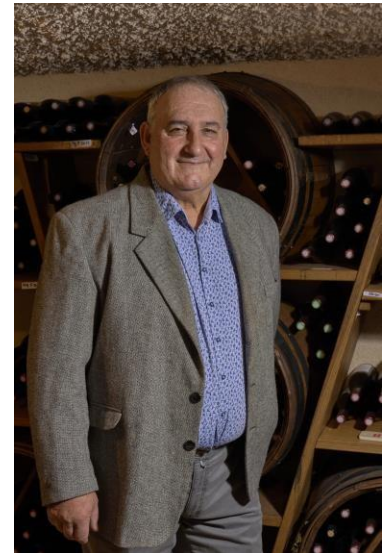
ダニエル・ビュリア氏

ボジョレーワイン委員会会長のコメント

「この2021年は、ブドウ生産者にとってとても複雑な年となりました。四季を通して、私たちは非常に気まぐれで難しい天候に耐えなければなりませんでした。

4月初頭の霜の後、雨の多い夏はベト病などの病気の出現を助長し、周囲の湿度は私たちにとっては好ましいものではありませんでした。これらの気象状況によってブドウ畑での作業が増え、私たちは休むことなく対応に追われました。ですが幸運にも、8月15日頃から再び太陽を拝むことができ、ついにブドウが成熟しました。収穫時まで、良い品質を実現するための努力は集中的に続けられました。

そして、収穫に良い日取りを選び、細心の注意を払ってブドウの房を選別し、それぞれのワインに適した醸造法を採用することで、私たちは今日、なめらかで果実味があり、口当たりがとてもよく、近年のものよりもアルコール分の穏やかなミレジムを造り出すことができました。」



プレス・コンタクト

ボジョレーワイン委員会 日本事務局（担当：伊藤、藤塚、鈴木）

beaujolais@audacejapan.com

Tel: 03-5615-8177

カルネ・ボジョレー <https://carnet.beaujolais.com/jp/>

www.beaujolais.com



Beaujolais
NOUVELLE GÉNÉRATION

フォトクレジット：Inter Beaujolais

ボジョレーワインについて

リヨンとブルゴーニュ地方の間に位置し、ボジョレー地方のワイン畑は14,500ヘクタールに及び、ボジョレーの12のアペラシオンには2,000以上のドメーヌと9つの協同組合醸造所、200ものネゴシアンが展開しています。ボジョレーの12のアペラシオンは、その華やかなワインに際立って表れています。北に位置し100%赤ワインを扱うクリュ、ブルイイ、シエナ、シルーブル、コートブルイイ、フルーリー、ジュリエナ、モルゴン、ムーランナヴァン、レニエ、サンタムール。赤、白、ロゼの3色と新酒を扱うボジョレー、ボジョレーヴァイラージュです。